

6年 わたしの地図活用

日本とつながりの深い国々
—ブラジルを事例に—

東京都 早稲田実業学校初・中連携 竹林和彦
東京都 早稲田実業学校初等部 齋藤 雅

1 はじめに

6年生の単元「日本とつながりの深い国々」では、わが国と経済や文化などの面でつながりの深い国について学習問題を見だし、人々の生活のようすに関心をもって調べる学習が設定されています。児童はその学びのなかで、外国の人々とともに生きていくためには異なる文化や習慣を理解し合うことが大切であることを気づく目標が設定されています。5年生での地理分野の学習でも同じことがいえませんが、このような学習では調べ学習の学習問題を設定する際の児童の興味関心をいかに引き出すかが最も重要になります。そこで本稿では、「日本とつながりの深い国々」としてブラジルを取りあげ調べることを想定し、『楽しく学ぶ小学生の地図帳』（以下、地図帳）を使いながらブラジルを大観し、児童の興味関心を引き出す授業案を紹介します。

2 その国を大観するには地図帳が最適

本校では、5年生で扱う「わたしたちの国土」のなかの「高い土地のくらし」や「寒い土地のくらし」の単元でも地図帳をはじめ、さまざまな地図を用いてその地域の大観から単元の学習をスタートさせています。小学校用の地図帳では日本の部分はさまざまなスケールの一般図や主題図も用意されているので、該当する地方や都道府県について地図帳を用いて大観させるには十分な資料があるといえます。ところが、世界の国々になると6年生の教科書で取りあげられることが多いアメリカ合衆国や中国はともかく、それ以外の国になると日本に比べ地図上の情報はかなり限られてしまします。そのため地図帳からブラジルを大観し

児童の興味関心を喚起させるためには教師のくふうが必要になってきます。児童たちはたくさんの種類の地図がなくても、さまざまなことを地図帳から発見していきます。この発見こそが児童の興味関心の喚起に直接結びついていきます。

3 地図帳からの発見をつくるための手だて

ブラジルを例にしながら、地図帳でさまざまな発見をする作業を授業で展開する方法を紹介します。昨夏、リオデジャネイロオリンピック・パラリンピックが開催されたので、ブラジルを調べる国に選択する児童も少なくないと思います。そこで児童と一緒にまず地図帳を利用してブラジルを大観し、日本とどのようなつながりがあるか発見することをしてみましょう。

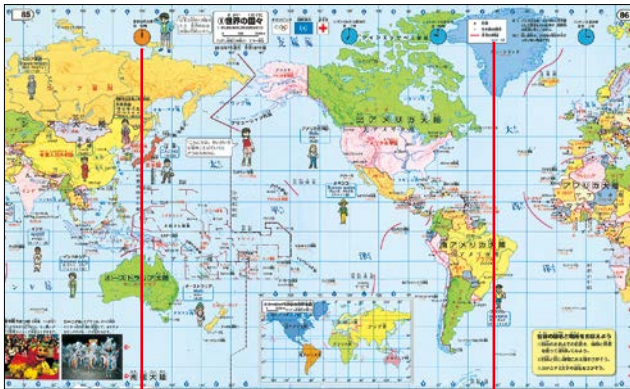
(1) ブラジルと日本との位置関係を発見する

テレビでオリンピックをライブで観戦した児童もいるでしょう。日本の真夜中や早朝に多くのライブ中継が行われましたが、日中のライブ中継はほぼありませんでした。なぜかと児童たちに問うとブラジルは夜だからという答えが予想されます。そこで、日本がお昼の12時のとき、リオデジャネイロは何時か地図帳で発見してもらいます。小学校では時差については学びません。けれども地図帳を上手に使えると時差を発見することができ、じっくり地図帳を見るのが好きになるきっかけにもなります。

まず、地図帳のp.84~86を使ってブラジルとオリンピック開催地のリオデジャネイロを探させます。本校では地図帳を使う作業はグループで行わせています。そのほうが見つけれない児童への手助けが児童どうしで行われるからです。さて、時差は勉強していませんが、地図をすみずみまで見ると上部に時計が描かれています。これを使うと何人かは縦線1本（15度）で1時間のずれがあることを発見します。地球儀などを使って12時間の差があることは日本の裏にブラジルがあり、また、p.62の地図を使えば日本の正反対に位置し、

アルゼンチン共和国	62 サ12~14	ペノスアイレス	289 (10)	278	4,166	15	1,085	一般機械, 自動車部品, 電気機械	1,789	飼料用とうもろこし・こりやん, 銅鉱
エクアドル共和国	62 ケ~コ10	キト	160 (10)	26	1,577	61	515	自動車, 鉄鋼, 一般機械	1,065	原油, 魚粉飼料, パナナ
コロンビア共和国	62 コ~サ9	ボゴタ	755 (12)	114	4,712	41	1,198	自動車, 鉄鋼, 一般機械	430	コーヒー, カーネーション, 合金鉄
チリ共和国	62 コ12~13	サンティアゴ	501 (09)	76	1,755	23	1,658	自動車, タイヤ・チューブ, 一般機械	7,757	銅鉱, 魚かい類, ウッドチップ
パラグアイ共和国	62 サ~シ12	アスンシオン	51 (11)	41	678	17	61	自動車 一般機械, タイヤ・チューブ	78	植物油, 小麦, 大豆
ブラジル連邦共和国	62 シ~ス10	ブラジリア	247 (10)	851	20,103	24	5,527	一般機械, 電気機械, 自動車部品	10,697	鉄鉱石, 飼料用とうもろこし, 鶏肉, コーヒー
ベネズエラ・ボリバル共和国	61 サ9	カラカス	194 (11)	91	3,015	33	661	自動車, 一般機械, 自動車部品	492	原油, 鉄鉱石, カカオ
ボリビア多民族国	62 サ11	ラパス	83 (10)	110	1,005	9	221	自動車, 一般機械, 鉄鋼	324	亜鉛鉱, 鉛鉱, すず

『楽しく学ぶ小学生の地図帳』 p.75 「世界の国別統計」



『楽しく学ぶ小学生の地図帳』 p.85~86

季節も逆になることを補足できます。

(2) 日本とのつながりを発見する

地図帳を使って日本との関係を発見するには、まずp.62の地図を使ってブラジルの産業の記号を探してみることがきっかけになります。ブラジルの産業の記号には、肉牛、コーヒー、鉄鉱石、ボーキサイトがあります。5年生で日本の鉄鉱石の輸入先はオーストラリアやブラジルだったことを覚えていたり、単元「私たちの食料はどこから」でブラジルのコーヒーを発見したり、逆にブラジルの牛肉がなかったことを指摘する児童も出てくると思います。そこで、日本とブラジルの貿易とその輸出入品を地図帳で調べさせます。p.71②③の主題図を見るとブラジルからの輸入は、鉄鉱石、とうもろこし、とり肉、コーヒーであり、日本からの輸出は原動機、電気機器などとわかります。ここで、いくつかの疑問が出てくるので、グループで「？」をまとめさせます。予想されるものとしては「原動機とは何か」から「ブラジル産のとうもろこしはスーパーで売られていないし見たこともないが何に使われているのか」といったものまで出てくるかもしれません。地図帳を使ってその答えを各グループで予想し発表させます。地図帳には地図ばかりでなく「世界の国別統計」(p.75)ものっているのです。それを発見する児童がで



『楽しく学ぶ小学生の地図帳』 p.61~62

るようにサポートします。「原動機はボイラーかも」とか「ブラジルから輸入されるとうもろこしは飼料用だった」とか、さらには新たに「自動車部品も輸出している」ことを発見する児童もいます。このように地図帳は発見の宝庫なのです。

4 おわりに～発見は調べ学習の原動力～

本校では児童が考えた問いとその答えに対し、その授業内で答えをなるべく明かさないようにしています。そこからさらに問いを広げ、自分たちで調べ学習を進めることを望むからです。今回の授業案の提案は5年生での日本の地域の調べ学習の手法をもとにしています。小さな発見でも地図帳から得たものが興味関心を喚起し、児童の調べ学習の原動力となっていました。ぜひ、調べ学習の導入に地図帳を利用した発見を取り入れてみてはいかがでしょうか。